

熊本市現代美術館開館 10 周年記念企画

篠山紀信展 写真力 THE PEOPLE by KISHIN

熊本市現代美術館

2012 年 6 月 30 日（土）

—9 月 17 日（月・祝）



篠山紀信 「ジョン・レノン オノ・ヨーコ」 1980 年

平素から、当館の展覧会活動に対して、ご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、熊本市現代美術館では、2012 年 6 月 30 日（土）～9 月 17 日（月・祝）まで、写真家・篠山紀信（しのやま・きしん）の写真家生活 50 年を記念した、国内では初となる公立美術館での大回顧展を開催します。

篠山紀信は、1950 年代後半より写真家生活をスタートさせ、常に「今」を敏感に感じ取りながら時代のトップを走り続け、アイドル、俳優、スポーツ選手といった著名人、都市と建築、ヌードと自然、日本の伝統文化など多様なジャンルの写真を撮影、発信してきました。なかでも、時代の象徴となる人物を写したポートレートは膨大な数に上ります。

本展では、三島由紀夫、ジョン・レノンとオノヨーコ、山口百恵から AKB48、2011 年 3 月 11 日に起こった東日本大震災で被災された方々まで、「時代の写し鏡」である篠山が 50 年以上にわたり取り続けてきた人々のポートレート約 130 点を一堂に展示します。各時代を象徴する人々のイメージを通して、日本が歩んできた時代を、そして己を思い起こさせる「写真の力」を改めて問う、ドラマティックな展覧会にご期待ください。

本展は、当館を皮切りに、東京オペラシティをはじめ、全国の美術館に巡回します。また、当館では、特別展示としてギャラリーⅢにおいて、東日本大震災の無人の風景写真「A TOKATA」を展示します。本シリーズは、当館のみでの展示となります。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、同展についてご紹介いただきますようよろしくお願い申し上げます。

【出品作家】

篠山紀信（しのやま・きしん）



1940 年、真言宗円照寺の住職の次男として東京に生まれる。

日本大学芸術学部写真学科に入学、並行して東京総合写真専門学校に通う。在学中の 61 年に広告制作会社ライトパブリシティ写真部に入社。大学卒業後に、『カメラ毎日』『アサヒカメラ』『話の特集』などの雑誌に作品を発表、66 年東京国立近代美術館「現代写真の 10 人」展に選出される。76 年、ヴェネツィア・ビエンナーレ日本館に『家』を出品。雑誌『GORO』で女性グラビア写真を撮影した「激写」シリーズが人気を呼び、79 年、写真集『135 人の女ともだち』が 70 万部を記録、「激写」が社会現象となる。80 年代に入ると『写楽』創刊に関わったほか、磯崎新との『建築行脚』シリーズ、「シノラマ」で都市の様相をとらえるなど多

©Cedric Diradourian

CAMK

熊本市現代美術館
CONTEMPORARY ART MUSEUM KUMAMOTO

※CAMK(キャンク)は熊本市現代美術館の愛称です。

様なジャンルを展開する。91年には樋口可南子の写真集『Water Fruit』で「ヘアヌード論争」を、また宮沢りえの写真集『Santa Fe』がセンセーションを巻き起こす。一方で、6代目三遊亭圓生、5代目坂東玉三郎を長年撮り続け、歌舞伎座のフィナーレを撮影した『THE LAST SHOW』を出版するなど、日本の伝統芸能に関する貴重な写真も数多く残している。最近ではデジタルカメラで撮影した写真と映像の新しい表現「digi+KISHIN」を展開する等、常に話題性のある作品を発表し、写真表現に新風を送り込んでいる。

【主な出品作品】



左／AKB48 2010年 中央／『籠釣瓶花街酔醒』坂東玉三郎の八ツ橋 1999年 右／宮沢りえ 1991年

【開催概要】

展覧会名：「篠山紀信展 写真力 THE PEOPLE by KISHIN」

開催期間：2012年6月30日（土）～9月17日（月・祝）

会場：熊本市現代美術館 企画展示室Ⅰ・Ⅱ

開館時間：10:00～20:00（展覧会入場は19:30まで）

休館日：火曜日

観覧料：一般 1000(800)円、高・大学生 500(400)円、小・中学生 300(200)円、熊本市、福岡市、鹿児島市の市内小・中学生は無料（名札など証明できるものをお持ち下さい。）（ ）内は前売り及び20名以上の団体料金、ただし、小・中学生は団体割引のみで前売りはありません。

*身体障害者手帳等をお持ちの方、または熊本市、福岡市、鹿児島市の市民で65才以上の方は割引があります。

主催：熊本市、熊本市美術文化振興財団、読売新聞社、美術館連絡協議会、KKT くまもと県民テレビ

後援：熊本県、熊本県文化協会、熊本県美術家連盟、NHK 熊本放送局、JCN くまもと、熊本国際観光コンベンション協会、エフエム熊本、FM791

協賛：キャノンマーケティングジャパン、ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン

協力：松竹、八千代座倶楽部 企画協力：後藤繁雄事務所

【特別展示】

展覧会名：「ATOKATA by KISHIN」

開催期間：2012年6月30日（土）～9月17日（月・祝）

会場：熊本市現代美術館

ギャラリーⅢ、井手宣通記念ギャラリー

開館時間：10:00～20:00

休館日：火曜日

観覧料：無料



ATOKATA 2011年

【会期中の主なイベント】

■篠山紀信氏によるアーティスト・トーク

6月30日（土）14:00～15:30 ホームギャラリー 入場無料

篠山紀信が展示作品、そして展覧会テーマである「写真力」について語ります。

■CAMK レクチャーカレッジ

7月22日（日）14:00～15:30 ホームギャラリー 入場無料

本展担当学芸員が篠山紀信の作品、展覧会についてご紹介します。

■プロフェッショナル・トーク

7月29日（日）14:00～15:30 ホームギャラリー 入場無料

講師：後藤繁雄（編集者／クリエイティブディレクター／京都造形芸術大学教授）

独自のスタイルで「編集」のジャンルを切り拓いてきた後藤氏が、編集の極意、長年写真集の編集を手掛ける篠山作品の魅力について語ります。

■展覧会記念トーク 篠山紀信×宮崎美子（女優、熊本市わくわく親善大使）

8月19日（日）14:00～15:30 ホームギャラリー 入場無料

篠山紀信の撮影をきっかけにデビューした熊本市出身の女優・宮崎美子を迎え、当時の撮影秘話を交えながら、写真家・篠山紀信の素顔に迫ります。

■ギャラリー・トーク 会期中の土日祝の15:00～15:30 展覧会場内（要展覧会観覧券）

ただし関連イベント開催日は行いません。

*この他、会期中のイベントも多数ございますので、詳しくはお問い合わせください。

*チケットプレゼントの用意もいたしております。どうぞお申込みください。